

第10回もがみがわ水環境発表会プログラム H26.11.9(日)

10:00 開会のあいさつ 講堂

○表彰式「美しい水辺づくり功劳賞」 10:05 ~ 10:25

- ☆一般社団法人茶道裏千家・富士見庵 東海林社中・
社会福祉法人最上梅檀会児童養護施設双葉荘 中・高生（新庄市）
- ☆長瀬・二の堀を愛する会（東根市）
- ☆村山高瀬川の鮭と環境を守る会（山形市）

○口頭発表セッション 10:30 ~ 12:50

- 座長：佐藤勉（山形県環境科学研究センター）
- K-1 寒河江川の水質調査 ~11年間の推移及びダムとの関係~
○川村啓太、○結城拓海、○斎藤優佑、小林誠之、奥山貴暁
(日本大学山形高等学校 生物部)
 - K-2 赤川におけるサクラマスの越夏環境について
○渡邊一哉、山本愛（山形大学農学部）
 - K-3 山形市のシジミ分布と霞城堀浄化作戦2013
中川由宇斗、○吉田旭、加藤諒、鈴木敬之、星優介
(県立山形中央高等学校 生物部)
 - K-4 大沼浮島保護へ向けての探求2013
秋場起紀、東海林健人、鏑水峻介、齋藤大樹、渡邊兆、○佐藤颯人、○藤原和樹
(県立山形中央高等学校 生物部)
 - K-5 飛島を舞台とした体験型環境教育事業「とびしまクリーンツーリズム」の実施状況について
会田健（県循環型社会推進課）
 - K-6 リン酸態リンの簡易測定キットの評価
西塚千佳（公益社団法人 山形県水質保全協会）
 - K-7 最上川河口における化学物質のモニタリング調査
長澤吉輝（県環境科学研究センター）
 - K-8 「めだかの学校」が先導する田園地域の水環境改善への取り組み
奥山仁六（河北町元泉地域 農地・水・環境保全組織）

○ポスターセッション 13:35 ~ 14:15 201会議室

【かべ新聞】

- ①THE RIVER ~馬見ヶ崎川を守っていこう~ (山形市立鈴川小学校 5年生一同)
- ②村山犬川の水生生物調査(2012+α) 高品晃(山形市立第十小学校)

【ポスター】

- P-1 7・9水害の影響(報告：須川、上山市金谷地区の場合)
○遠藤拓光・今野海杜・會田浩史
(県立上山明新館高等学校 科学・バイテク・食品加工部 科学班)
- P-2 朴沢川の水生生物観察 (一般社団法人茶道裏千家・富士見庵 東海林社中、
社会福祉法人最上梅檀会児童養護施設双葉荘 中・高生)
- P-3 第12回海ゴミサミット2014山形・庄内会議の教訓
今野吉一(最上川故里ミュージアム)

- P-4 馬見ヶ崎川長町農道橋付近の礫種組成—測定方法の検討—
 ○大友幸子（山形大学地域教育文化学部）
 山形大学教養セミナー「記載岩石学」2014 履修生
 淀野将太、谷川賢都、三浦大和、須田賜実
- P-5 蔵王山系及び吾妻山系を起源とする最上川支流の水質評価
 ○栄木浩太、佐々木貴史（山形大学工学部）、
 須貝直樹、三條優、曳地和博、遠藤昌敏（山形大学大学院理工学研究科）
- P-6 平成25年度水質事故等の発生状況 鈴木浩（国土交通省山形河川国道事務所）
- P-7 河川距離標ってなに？ 鈴木浩（国土交通省山形河川国道事務所）
- P-8 地下浸透処理装置の実態調査について
 丸山徹（公益社団法人山形県水質保全協会）
- P-9 海岸漂着物問題啓発事業「スポーツ GOMI 拾い大会」の実施状況について
 大泉茂（美しい山形・最上川フォーラム）

○基調講演 14:20 ~ 15:40 **講堂**

進行：大岩敏男（美しい山形・最上川フォーラム）

「水環境保全の課題と展望—きれいな水を未来まで—」

講師：特定非営利活動法人環境生態工学研究所 理事長

東北大学大学院工学研究科 客員教授 須藤 隆一 氏

わが国の水環境は21世紀に入ってかなり改善され、一時的な水質汚濁は解消されています。まず水環境保全の目標を示した上で、上水道、生活排水対策（浄化槽、下水道）の現状と課題及び今後のあり方について示します。さらに最近最大の環境問題である地球温暖化の水環境に及ぼす影響について言及し、その適応策について述べたいと思います。

○口頭発表 15:40 ~ 15:55

「もみがわ水環境発表会10年の歩み」

菅原幸司（美しい山形・最上川フォーラム 清流・環境対策部会 部会長）

16:00 閉会のあいさつ

※要旨（カラー版）は美しい山形・最上川フォーラムのホームページでご覧いただけます。

HP：http://www.mogamigawa.gr.jp/